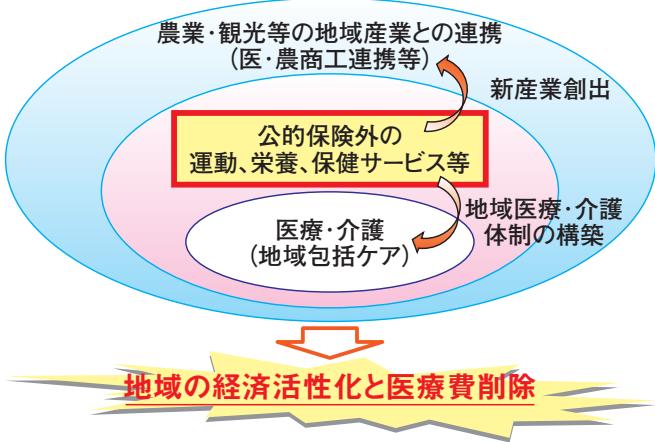


地域ヘルスケアビジネス推進フォーラム in 沖縄

～沖縄の新たなヘルスケア産業の創出を目指して～

県内の自治体、関係団体、ヘルスケア事業者等を対象に、「地域ヘルスケアビジネス推進フォーラム in 沖縄」を11月5日に開催しました。本フォーラムでは、沖縄のヘルスケアビジネスの創出を積極化していくことを目的にしています。



現在日本国内では、少子高齢化に伴い、地域における人口の減少と医療費の増大が進んでいます。これらの社会問題は、日本の経済成長を鈍化させるだけでなく、個人の生活の質を落とす原因にもなりかねません。このような時代の流れの中、政府は、医療などの公的保険サービスの外延に位置する運動、栄養をはじめとした多種多様なサービス・製品によって構成される健康寿命延伸産業を推進しています。

政府は平成25年度より「次世代ヘルスケア産業協議会」を設置し、新たなヘルスケア産業を創出していくための環境整備や品質評価など、今後の展開に必要な具体的な施策を議論してきました。

地域におけるヘルスケアビジネスの推進は、地域の雇用の創出、地域コミュニティの活性化、医療費の抑制という「三鳥の効果」が期待でき、「日本再興戦略」においても、重点的に取り組んでいくこととされています。

ビジネスの創出を積極化していくこと

を目的に「地域ヘルスケアビジネス推進フォーラム㏌沖縄」を11月5日(水)に開催しました。本フォーラムでは、県内の自治体、関係団体、ヘルスケア事業者等を対象に、経済産業省からは、「地域におけるヘルスケアビジネスの創出について」、厚生労働省からは「地域包括ケアシステムの構築について」、(株)地域経済活性化支援機構からは「地域ヘルスケア産業支援ファンドのご紹介について」と

また、基調講演として、琉球大学観光産業科学部の荒川雅志教授に「沖縄におけるヘルスケアサービスの可能性・今後の展開について」と題し、ご講演をいたしました。

恵まれた豊かな自然環境や、独自の文化、地理的優位性など、沖縄は高いポテンシャルを持つと言われています。沖縄の強みを活かしたヘルスケアビジネスの発展と、多様な産業とのマッチングにより、医療費の削減や経済への波及効果も見込まれます。

可能性豊かなヘルスケアビジネスの今



荒川教授の講演



経済産業省による説明

★ヘルスケアビジネスについての
お問い合わせ

沖縄総合事務局

፳፻፲፭-፳፻፲፯-፪፻፲፷